

※1枚ずつお取りください。

# 川上校区 第149号 公民館だより

発行 佐賀市立川上公民館 TEL(62)5775 FAX(62)5775  
E-mail:kkawakami@city.saga.lg.jp 川上のアオバスク

令和6年(2024年)11月

佐賀市の人口 226,719人 川上校区の人口 5,735人 川上校区の世帯数 2,243世帯 【令和6年9月末現在】



作品名:「House(ハウス)～森と海～」  
川上小2年 富田侑加さん(大久保)

## 川上校区公民館からのお知らせ 佐賀市のwebサイト「つながる川上」

まちづくり協議会で実施している活動、校区の行事、公民館講座など、生活に役立つ便利で楽しい情報を掲載しています。

「つながる川上」



## 公民館のご利用について

皆さんの生涯学習やサークル活動、地域コミュニティ活動の場として、どなたでも部屋のご利用ができます。  
(※営利活動等は除く)



「公民館予約システム」  
自宅からでも



## 公民館主催・共催講座募集のお知らせ

### 直下型地震(能登半島地震)の怖さについて講演会を開催します

日時: 令和6年12月13日(金) 18:00~19:30  
場所: 川上校区公民館  
定員: 70名(先着順) 参加費: 無料  
講師: 佐賀大学名誉教授・さが水ものがたり館 館長 荒牧軍治氏

1月1日に起きた能登半島直下型地震、また、29年前に発生した阪神淡路大震災の直下型地震で多くの人命を奪いました。その直下型地震の特徴と怖さについて、救える命、共助の大切さについてお話していただきます。校区の皆さん奮ってご参加ください。



【防災会・公民館・まち協他共催】

### 「市長、出動!まちトーク」が川上校区公民館で開催されます

市長が各校区に直接出向いて、市の施策や考えを説明するとともに、市民の皆さんと市政について意見交換を行っています。今回、川上校区の住民を対象に開催されます。参加をお待ちしています。

日時: 令和6年12月20日(金) 19:00~20:30  
場所: 川上校区公民館 定員: 70名(先着順)  
参加対象: 川上校区住民、単位自治会長、女性部、まち協、校区社協他  
その他: 公民館敷地の駐車場には限りがありますので、満車の場合は、係の誘導に従い公民館南側の公園広場をご利用ください。



### お家に飾ってお正月を「いけばなアレンジ」教室を開催します

日時: 令和6年12月26日(木) 10:00~11:30  
場所: 川上校区公民館 定員: 15名※先着順  
花材代: 1,700円 申込締切: 12月19日(木)  
講師: 草月流 いけばな教室 松尾朱華先生

※華やかなお正月を迎えませんか。活けた花をそのまま持ち帰って飾ることができます。お正月三が日を過ぎても飾っておくことができます。また、花ハサミをお持ちの方はご持参ください。



【公民館主催】

- 11月の講座開催日程 ※詳しくは、9月・10月号 公民館だよりをご覧ください。
- 11月08日(金) 10:00~11:30 花とみどりを楽しむ「秋から春の寄せ植え教室」
  - 11月14日(木) 10:30~12:00 子育て応援事業「親子ふれあい教室」リンパマッサージ/親子ヨガ他
  - 11月15日(金) 09:30~12:00 川上産大豆を使った味噌作り教室(無添加高級味噌)
  - 11月26日(火) 10:00~11:30 住職による講話「別れと出遇いと仏さま」

※詳細については、川上校区公民館(Tel 62-5775)に問い合わせください。



# 贅を尽くした「おせち・雑煮」お正月料理教室を開催します

日 時：令和6年12月14日（土）9：00～13：00  
 場 所：川上校区公民館  
 定 員：12名（先着順） 参加費：1,200円  
 申込締切：12月9日（月）  
 講 師：食生活改善推進協議会 村岡美鈴氏  
 持 参 品：マスク・エプロン・三角巾・筆記用具

お正月を手料理で、おせちと雑煮に挑戦してみませんか。男性・女性どなたでも参加できます。盛り付け用として御重をお持ちの方はご持参ください。お待ちしております。（自治会女性部主催）



## 公民館主催・共催講座等の報告



### 「一泊二日の防災キャンプ」を開催しました



川上小5・6年生15人が川上校区公民館に防災キャンプでお泊りをしました。防災への関心、避難所での非常用室内テントでの過ごし方や、集団で避難生活を体験する、また、子どもたちのコミュニケーション能力の向上を目的に開催されました。一日目の開所式では、まちづくり協議会（子育て部会）の佐々木部会長の挨拶で始まりました。防災の話では、自分たちが住んでいる所の危険箇所（洪水や土砂災害）や災害時の緊急簡易トイレの使い方などを学びました。夕食の準備では、防災食（カレーライス）の作り方を実際に体験し実食しました。また、天体望遠鏡を覗いて夏の星空観察も行いました。子どもたちは、刺激とワクワクが止まらない楽しい防災キャンプになったようです。2日目は、朝5時45分起床です。6時からラジオ体操、そして朝食後に全員で後片付けと掃除をして、一泊二日の防災キャンプを終了しました。川上小（吉田校長、安井教頭、松尾先生、高取先生）、青少年育成大和町民会議（野田会長）、子どもへのまなざし運動・若者支援推進室（香月先生）川上小PTAの皆さん、子育てしやすいまちづくり部会の皆さん暑い中、お疲れ様でした。【於：川上校区公民館 8月24日（土）～25日（日）共催事業：まち協（子育て部会）・校区公民館・防災会本部】【協力団体：星空学習館・青少年育成町民会議・川上小PTA・まちづくりサポーター】



佐々木部会長の挨拶です



防災食夕食の準備です



洪水や土砂災害について学習



災害時一番困るトイレの話し



作った防災食カレーを実食



天体望遠鏡で金星を観察



部屋の中で天体についてお話し



先生方からアイスの差し入れ



就寝前にゲームを楽しみました



武藤啓人さんが見事に優勝



非常用室内テントで就寝の準備



校長先生から就寝前に挨拶



ハ～イ!お休みなさい



元気に朝6時にラジオ体操



朝食も防災食のおにぎりで



最後は集合写真に納まり解散



## 「可愛い瞬間を切取ろう!!子どもと一緒に写真撮影」を開催しました

川上子育て応援事業の第3回目は、校区在住の於保智広さんが講師です。スマホの写真アプリの中には使ったことの無い機能が多くあり、その機能の使い方や、写し方、編集の仕方を教えていただきました。於保さんのアドバイスで、子どもたちの表情や動きを見ながら撮影をしました。また、お花や風船などを使って色んな角度からの写り具合を楽しめました。参加者からは、「分からない事や撮影する要領を聞いてよかった。」など、これからの子どもの成長記録写真を撮るのを楽しみにされている様子でした。【於：校区公民館 9月6日(金)参加者5組10名 公民館・まち協共催】



講師於保智広さんのアドバイスを受けながら子どもの写真撮影と編集の仕方を教わりました



## 懐かしい郷土の記録映像を上映しました



「懐かしい郷土の記録映像上映会」を開催しました。川上校区にも関係の深い「嘉瀬川」、「佐賀みかん」、「大和町のあゆみ」の3本を鑑賞しました。川上校区はみかんの産地で、大願寺地区のみかん山から望む60年前の佐賀平野の田園風景は、どこか懐かしい日本の原風景を感じさせてくれました。また、映像の他に昭和24年の台風災害と厳島神社の鳥居に使われた池上の大楠の写真の鑑賞もしました。鑑賞会の後には「子どもの頃、嘉瀬川でアユを獲っていておじさんに怒られた」、「昔は大雨が降ると浸かいよったもんね〜」など参加者同士の懐かしい話で盛り上がりしました。

【於：校区公民館 9月10日(火)参加者14名 公民館主催】



永代主事から参加者の皆さんへ

稲積(刈り取った稲を重ねて)

家族総出でみかんの収穫です

みかんをリヤカーに載せて出荷



## 子育て応援事業 アルバムカフェを開催しました



川上子育て応援事業の第4回目は、「写真に飾りつけステキなアルバム」を開催しました。はじめに講師の前田美幸先生から、最近の写真事情やアルバムを作ることのよさについてお話ししていただきました。将来、アルバムを見た子どもが、愛情を注がれて育ったことを感じてくれることでしょうか。参加者は用意されていた色々な材料を使ってアドバイスをもらいながらオリジナルの写真立てを完成させました。また、今回もまち協(子育て部会)の皆さんが、子どもたちの一時保育をかってでてくれました。しばしママから離れて大泣きする子もいましたが、ママ達にとっては有意義な時間であったようです。

【於：校区公民館9月12日(木)子ども・ママ14名、子育て部会7名 公民館・まち協共催】



前田美幸先生からのお話し

アルバム作製の見本

アルバム飾りの材料選び

オリジナルのアルバムの完成



まちづくり協議会(子育てしやすいまちづくり部会)の皆さんが一時保育をかってでてくれました





## バスケット人気の高まりで公民館向かい側の「3×3」バスケットコートが連日賑わっています



家族連れや、友達同士、小学生から大人まで幅広い世代が、バスケットの人気の高まりで毎日夜遅くまで賑わっています。また、夜間照明の設置により、校区外からも多く人が訪れて、楽しまれています。



## 今回も嘉瀬川交流塾8月例会に川上校区から参加しました

5月例会では、「流域治水」に関する佐賀県の具体的な内水対策プロジェクトの取り組みについてでした。今回は「流域治水」の現状報告を佐賀大学の**大串浩一郎**教授にいただきました。今回も川上校区から(まち協・自主防・公民館)4名が参加しました。行政(国・県・市)や大学、流域住民の参加で行うワークショップや意見交換会の報告や「流域治水」の課題対応についてお話しされました。嘉瀬川水系・六角川水系(特定都市河川指定)について、これまでの河川管理者だけの取り組みだけでなく、集水域から氾濫域にわたる流域全体に関わる関係者が主体的に取り組む社会へと転換していくことを課題として挙げられました。また、水災害対策「流域治水」の本格的実践に向けてハード・ソフトの加速に努めていく事や、国・県・市町・企業などの関係者が協働で、水害リスク軽減にあたっていくことの重要性をお話しいただきました。



8月定例会の様子です  
佐賀大学 大串浩一郎教授

今回の交流塾に参加して、住民の参加、住民の理解が如何に大事であるかということに改めて感じさせられました。

【於:さが水ものがたり館 8月17日(土)受講者30名・主催者側4名】



## 「災害時に備える“地域(コミュニティ)のチカラ”」 えびすFM番組に川上自主防災会から生出演



8月23日(金)「災害時に備える“地域(コミュニティ)のチカラ”」えびすFM番組に川上校区の自主防災会から山領本部長・永利事務局長、川上校区公民館から千住館長が生出演しました。

32の校区が公民館を軸として災害時における備え、運営など、日頃取り組んでいること、また、運営上の課題など、地域の声を紹介していくという番組です。正午から1時間程度の番組で、川上校区の自主防災会のこれまでの取り組みの紹介と併せて、防災用機材の整備状況、防災会を運営していくうえでの課題などについて、お話ししました。



本番前のくつろいでいる時間に記念写真



緊張した面持ちで本番に突入しました

## 「くらしに役立つ書道会」が展示会

サークルとして活動されている「くらしに役立つ書道会」会員数14名が校区公民館フリースペースで書道展を開催されています。作品は「写経」9点、かなの部古典臨書「継色紙」5点と菅陽華先生による作品2点、計16点が展示されています。期間は12月4日(水)までとなっています。皆さん来館の際には是非ご覧ください。



知り合いの展示に見入る来館者



展示の準備を終え皆で集合写真